

目標達成計画

作成日：平成 22年 5月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	ターミナルケアに積極的に取り組んでいるが細かい部分までは充分でないので今後の課題である。	早い段階から重度化した場合や終末期支援のあり方そして事業所の対応について家族と意向を確認しながら方針の共有を図る。ケアについての研修会、勉強会を行い支援体制を確立したい。	運営推進会議においてターミナルケアや入院時の延命治療について資料を配り、理解をしていただく。入居者、ご家族にも資料を配り各人の意思を確認し署名をしていただく。研修会にターミナルケアや終末期支援について計画する。	6ヶ月
2	35	災害対策において昼夜を問わず利用者を避難できる方法を全職員が身につけているといえない。地域との協力体制も整っていない。	火災訓練のみならず風水害を想定した研修会や訓練をも行う。地域との連携体制を確立する。	今年中に地域の方の協力を得て一緒に訓練を行う。緊急連絡網に地域の方の電話番号を登録する。	6ヶ月
3	26	介護計画、モニタリングで特に本人や家族を交えての介護計画が充分でない。	家族、本人、担当する介護員、ケアマネジャーと情報を共有しながら介護計画をたてていきたい。	担当する介護員は家族面会時、積極的にケアプランをお見せして家族や本人の気持ちに添ったケアプランが出来るようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。